

## 2017年度上智レンコンプロジェクト 目指せ！地域とつながる「レンコンマイスター」



◆この企画は、学生が地域の多様な活動に参加することにより、通常の授業では学べない「

協働型」の学習体験へとつなげるものです。裏面にある地域の協力団体の活動の中から、それぞれの希望に応じて1回の参加から申し込むことができます。期間中に3回以上の活動を重ねた学生には、上智レンコンプロジェクトより、「レンコンマイスター」の証書が贈呈されます！

●実施期間：2017年6月～9月末日まで

●対象学生：上智社会福祉専門学校、上智大学、上智大学短期大学部学生

●参加費：無料（活動に必要な経費はプロジェクトから支給されます）

●協力団体：裏面に記載されている14団体

●参加申し込みと問い合わせ：所属学校、学部学科とお名前、希望する協力団体の番号と名称、または問い合わせ内容を電子メールにて  
→（担当：上智社会福祉専門学校 三浦虎彦）[miutora@gmail.com](mailto:miutora@gmail.com)

●学生と協力団体との交流・学習報告会は、「上智レンコンミーティング2017」と称して9月30日（土）に四谷キャンパスで行われます。

詳しくは裏面  
を  
ご覧ください！



※「上智レンコンプロジェクト」は、この他にも、学生と学外の人々をつなぐ様々な企画を、6月～9月にかけて、引き続きお知らせしていきます。詳しくはWEBでチェック！

→ <http://carafos.iimdc.com>

目指せ！地域とつながる「レンコンマイスター」（協力団体一覧）

番号	協力団体名	団体の概要	学生が参加できる活動
1	ケアラズカフェ in まちの実家	杉並区阿佐ヶ谷にある、家族を介護する人が集まるカフェです。介護に関する情報や、介護にたずわる人のケアをミッションに活動しています。	日程調整のうえ、学生がケアラズカフェに来た人たちと一緒に過ごしたり、カフェの手伝いをしたりします。
2	ケアコミュニティせたカフェ	世田谷区を中心に医療・介護・福祉と住民をつなぐ多職種コミュニティです。各種講座なども行っています。	毎月第四金曜日に開催される「もちよりカフェ」に参加します。介護職・ボランティア活動団体等の話がたくさん聞け、その方々の活動への参加にもつながります。
3	コミュニティカフェ 遊とぴあ	団塊の世代を始めとした元気な高齢者が、生きがいをもって活動できる場として住民が主体となって運営する大田区のコミュニティカフェです。	毎月のカフェの活動スケジュールに合わせて可能な日に学生がボランティアとして参加できます。
4	BTRD（ビーティーアールディー）	いすに座って踊れる「福祉レクダンス」みんなで踊る「レクダンス」歌って踊る「ミュージックダンス」のほか「音楽プログラム」「体操」「ダンスセラピー」などの分野で普及に努めています。	港区や横浜市等で行われている高齢者レクダンス、「いすに座ってリズム体操」等の企画へ参加、運営のお手伝いも体験します。
5	杉並・ワーカーズ まちの縁がわなかまの家	地域にひらかれた子どもから高齢者まで、誰でも自由に参加でき、安心して暮らし続けられる地域作りの拠点です。	月・水・金のキッチン開催日に、学生がボランティアとして参加できます。
6	ジロール麹町きのこカフェ	千代田区にある高齢者複合施設「ジロール麹町」1階で、介護スタッフが行っているカフェです。介護に関する相談ができたり、全国の障害者施設でつくられた美味しいものも販売されています。	カフェの時間帯（14時～16時）に学生がお手伝いしたり、他の利用者と歓談したりして過ごします。
7	世田谷生涯大学OB“will-be”（ウィルビー）	世田谷生涯大学で福祉を学んだOBの方々からなる音楽系サークルです。主にウクレレ演奏を中心に活動しています。	メンバーの行う音楽活動に学生と一緒に参加することを通して、世代間交流を体験します。
8	特定非営利活動法人 Dカフェまちづくりネットワーク（略称 Dカフェnet）	Dカフェ（認知症カフェ）の運営、イベント「めぐろ認知症ぶらすミーティング」のプロデュース、情報誌「でいめんしあ」の編集などを行なっているネットワークです。	定期的に行なっている認知症カフェに参加できます。その他、希望に応じて左記の活動にも参加可能です。
9	ゆうゆう阿佐ヶ谷館	杉並区内に住む60歳以上の方の憩い、いきがい、学び、ふれあい交流、健康づくりの場としてご利用いただく施設です。	ゆうゆう阿佐ヶ谷館が行う各種の協働事業に学生が参加できます。
10	気まぐれ八百屋「だんだん」	大田区にある、気まぐれ八百屋「だんだん」で、こども食堂や各種イベントを開催しています。食へのこだわりを通じて地域コミュニティを拡げます	毎週木曜日に開催されるこども食堂に学生がボランティアとして参加できます。
11	要町あさやけこども食堂	池袋・要町にある店主「山田じいじ」の自宅兼パン屋を改装した一軒家のこども食堂です。	月に2回開催されるこども食堂に学生がボランティアとして参加できます。
12	みんなとオレンジカフェ	港区内の認知症を持つ方やそのご家族、予防に興味がある方などのためのカフェです。専門職によるミニ講話や個別相談も受けています。	芝地区、赤坂地区、高輪地区の3ヶ所で開催されるカフェの日程のうち、希望する日に学生がボランティアとして参加できます。
13	NPO法人在宅ケア協会	病気や障害を持っている人が気がねしないで相談でき、家族に頼らなくとも気軽に手を貸しあえる仕組みを作るため、患者、家族、専門家が集まった新しい組織です。	協会のスタッフと学生の交流会、協会のサービスを利用する当事者活動などに、調整の上、参加できます。
14	TSUMUGU “BITO”（つむぐびと）	制度の網からこぼれる医療・福祉・教育の問題を「日常生活」のなかで捉え直し、解決に向けてアイデアや方法を開発・実践している当事者や実践家の人々を「つむぐ」プロジェクトです。	毎月開催している定例会に、学生が参加できます。

◆上記の紹介文（概要、学生が参加できる活動）はレンコンプロジェクトが作成しています。それぞれの団体の活動の詳細は各団体のHP等をご参照下さい。

◆上記活動への参加申し込み及び内容に関するお問い合わせは、担当（社会福祉専門学校：三浦）まで電子メールにて。  
→miutora@gmail.com

◆参加者には上智レンコンプロジェクト特製「レンコンリング」をプレゼント！（9月30日のレンコンミーティングにて）